

令和元年度 中学校「学習指導・評価計画表」 教科【国語】・学年【3年】担当者 渡部 貴英

関 国語への関心・意欲・態度
話 話す・聞く能力
書 書く能力
読 読む能力
言 言語についての知識・理解・技能

月	単 題 元 材	学 習 内 容	観 点	評 価 規 準 (B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
4・5	深まる学びへ	春に	読	詩を読み、主題を理解して感想を書く。	詩を読み、主題を理解し自分の考えをまとめ発表する。	発言 ワークシート
		蟬の声・温かいスープ	関・読	主題を理解し、自分の考えをまとめて発表する。	主題を理解し、自分の生き方を深く考えた発表ができる。	
		挨拶	関・読	主題を理解し、社会や世界について考えを深める。	主題を理解し、社会や世界に対して自分の生き方を深く考え、発表できる。	
		季節のおしり「春」	言	短歌、俳句の情景を読み取り、味わう。	情景を味わい、季節感が伝わるように表現し、発表する。	
		握手	読	登場人物の言動から、人物像を読み取り感想をまとめる。	登場人物の言動から人物像を読み取り、自分の生き方や、出会いについて考えをまとめ発表できる。	
6	深まる学びへ	魅力的な紙面を作ろう	関・読	紙面構成を考えて、修学旅行記を書く。	伝えたい内容が魅力的に伝わる工夫ができる。	発言 ノート点検 ワークシート 定期テスト
		学びて時にこれを習ふ 「論語」から	話	孔子の考え方を読み理解する。	孔子の考え方について自分の考えをまとめられる。	
		社会との関わりを伝えよう	話	相手や目的に合うように自分の意見を書く。	相手や目的に応じたスピーチができる。	
		漢字1熟語の読み方	言	漢字の音と訓、熟語、熟字訓について理解する。	漢字の音と訓、熟語、熟字訓について、例を多数挙げ、理解する。	
	視野を広げて	月の起源を探る	読	図や想像図と関連させ理解し、自然や科学への見方・考え方を書く。	図や想像図、小見出しと関連させ理解し、自然や科学への見方・考え方を工夫して書く。	発言 ノート点検 ワークシート 定期テスト
		「想いのリレー」に加わろう	読	メディアの特徴を知り、情報発信の意義と注意点を知る。	情報発信の意義と注意点について、具体的な例を挙げて考えることができる。	
		言葉1和語・漢語・外来語	言	和語・漢語・外来語・混種語を理解し、特徴や使い方を理解する。	和語・漢語・外来語・混種語を理解し、特徴や相手や場面に応じた使い方を理解	
7	言葉を見つめる	俳句の可能性・俳句を味わう	読	俳句の基本や特徴を理解し、韻文の響きや表現の特徴を読み取る。	俳句の基本や特徴を理解し、韻文の響きや表現の特徴を理解し、自分の読み取った情景を描写できる。	発言 ノート点検 ワークシート 定期テスト
		言葉を選ぼう	言	時の推移の中で、言葉の意味する内容が変化していくことを理解する。	表す意味の変化した言葉について、具体例を挙げてわかりやすく説明できる。	
		「批評」の言葉をためる	言	「批評する言葉」についての筆者の考えを読み取る。	筆者の考えを読み取り、自分の考えをまとめ、わかりやすく発表できる。	
		文法への扉1	言	文節、意味のまとまり、呼応の副詞の知識を文章の読解に生かすことができる。	文章を表現するときに文法の知識を生かしてわかりやすく書くことができる。	
	読書生活を豊かに	高瀬舟	関・読	登場人物の考え方を読み取り、理解する。	人物の考え方について、自分の考えをまとめ表現することができる。	ワークシート
		未来の私にお薦めの本 読書案内 読書コラム	関・読	自分のこれまでの読書の傾向を分析し、記録する。	読書の傾向を分析し、今後、読んでみたい本を読書案内や図書室で見つけることができる。	
		季節のおしり「夏」	言	短歌、俳句の情景を読み取り、味わう。	情景を味わい、季節感が伝わるように表現し、発表する。	
8・9	状況の中で	故郷	読	表現に着目し、人物の変容、社会の状況、主題を理解する。	表現に着目し、人物の変容、社会の状況、主題を理解し、自分の考えをまとめ、発表できる。	発言 ワークシート 定期テスト
		新聞の社説を比較して読もう	読	論説を読み比べる観点について理解する。	論説を読み比べる観点で比較して気づいたことをまとめる。	
		言葉2 慣用句・ことわざ・故事成語	言	慣用句・ことわざ・故事成語を理解し、語彙力を高める。	慣用句・ことわざ・故事成語を理解し、語彙力を高め、例文を考え発表する。	
		漢字の造語力	言	類義語・対義語・四字熟語について漢字や意味を理解する。	類義語・対義語・四字熟語について漢字や意味を理解し自分の表現に生かせる。	
	いにしえの心と語らう	季節のおしり「秋」	言	短歌、俳句の情景を読み取り、味わう。	情景を味わい、季節感が伝わるように表現し、発表する。	
		古今和歌集仮名序	言	繰り返し音読し、昔の人々が和歌に込めた思いを読み取る。	繰り返し音読し、昔の人々が和歌に込めた思いを読み取り、感想を発表する。	

《書写》

4月～7月	身の回りの文字を調べよう	言	身の回りの多様な文字に関心を持ち、効果的に書く。	文字の大きさ、配列を考え読みやすいように工夫する。	作品
8月～9月	本の帯を作ろう	言	書体を決めて、効果的に書く。	文字が与える効果を考えて書くことができる。	